

# 四天王寺学園 中長期計画

学園の使命  
ビジョン  
将来

聖徳太子の仏教精神「帰依渴仰 断悪修善 速證無上大菩提處」に則った教育を実践する



「2022年（平成34年）創立100周年を迎える本学園のさらなる発展を目指して」  
聖徳太子の仏教精神による人格形成のための教育の具現化  
・聖徳太子の仏教精神に基づいた社会貢献できる人間の育成  
・教育、学問のさらなる発展と創造を追究する研究活動の展開  
・教育研究活動の積極的な発信と地域・社会における学園としての価値の向上

1. 基本方針

2. 目標・計画

## 四天王寺大学・大学院 四天王寺大学短期大学部

「和のこころを世界へ」  
思いやりや慈しみを根幹にもち、多様な人々と協働して豊かな社会と世界を創造する。そうした「和のこころ」を体現した自律的な人材を育てる。

種別	目標	計画
1. 教育	教養と専門性を高め、それらをもとに自ら課題を発見し、その解決に向けて探究できる人材を育成する。	1.学部学科・カリキュラム改編 2.大学のグローバル化 3.学士課程教育の質保証 4.ラーニングコモンズにおける修学支援強化 5.アクティブラーニングとICTの活用
2. 研究	社会科学、人文科学、自然科学の学問領域における専門性を追究するとともに、教員の研究活動を充実させる。	1.学内および学外との研究連携の促進 2.外部資金獲得の推進
3. 社会貢献	地域連携、産学官連携の強化により、広く社会に貢献し、大学の社会的責任を果たす。	1.教育研究成果の社会への還元 2.サービラーニングやインターンシップ等の推進と支援体制の強化 3.地域創生事業の推進 4.企業との協同
4. 学生支援	多様な個性を持った学生が充実した学生生活を送ることができるように手厚く支援する。	1.キャリア教育、キャリア支援の強化 2.クラブ・サークル支援 3.退学防止対策 4.保護者連携強化
5. 学生募集	ブランド形成や安定的な入学者確保に向けて、入試制度改革や広報の工夫改善をする。	1.新入試制度の対応 2.幅広い受験生への認知 3.高大接続改革
6. 管理運営	大学運営に関わる機能・体制を充実し、魅力ある大学作りを推進する。	1.大規模地震対策 2.施設・環境の整備 3.自己点検・自己評価活動 4.FD・SD活動 5.マネジメント制度の構築 6.卒業生との連携強化

## 四天王寺高等学校 四天王寺中学校

聖徳太子が帰依された仏教の精神を礎とする信念ある女性を育成する。  
・円満で深い人間性をそなえた女性を育てる。  
・将来希望する世界に力強く雄飛し得る学力を養成する。  
・個性を充分伸長できる教育を行う。

種別	目標	計画
1. 教育	仏教の精神である慈しみ、感謝の心をもって社会に貢献できる女性を育成する。知識及び技能を確実に習得し、思考力、判断力、表現力を育むと共に主体性をもって協働して学ぶ姿勢を養成する。	1.仏教教育をさらに充実させ、人間性、社会性を涵養する。 2.シラバス、カリキュラムの精査 3.新学習指導要領への対応 4.先進的な教育、高大接続に関する取り組み
2. 学校生活の充実	伝統や文化を尊重すると共にグローバルな視点を持つことを目的に学校行事等プログラムを実施する。生徒が安心して勉学・クラブ活動に専念できるよう環境を整備し、また保護者とのコミュニケーションを図る。	1.英語教育の充実 2.学校行事の充実 3.学習支援体制の構築 4.クラブ活動の充実 5.参観、面談の充実
3. 進路指導	生徒の個性を伸ばし、希望する世界で活躍できるよう資質、感性を醸成し、必要な情報を発信する。	1.キャリア教育と大学訪問の充実 2.生徒、保護者への進学説明会の充実
4. 職員研修	教育界の情勢をいち早く把握し、必要な研修を実施する。最善の教育指導体制を構築し、教育の質の向上を図る。	1.教科指導力、生徒指導力、進路指導力の向上 2.外部研修への参加 3.入試改革、新指導要領等の研修
5. 広報	社会的使命・役割を担える人材を輩出することを目的とし、安定かつ優秀な入学者確保に向けてHP等で学内の魅力ある情報を正確に発信する。	1.HP等を活用し、内外への情報発信の充実と強化 2.説明会、見学会の企画充実 3.塾、中学校との連携強化
6. 運営・管理	教育環境の提供に努め、財務状況を分析、管理し、安定した経営を図り、事業を将来へつなげていく。	1.計画的雇用による優秀な教職員の確保 2.施設整備 3.安定した財政基盤の構築 4.100周年記念事業の推進

## 四天王寺羽曳丘高等学校

四天王寺の創建者聖徳太子の仏教精神に基づき、全人教育による、教養と豊かな宗教的情操を備え、調和のとれた将来有為な人物を育成する教育を行い、閉校まで魅力ある学校を維持する。

種別	目標	計画
1. 教育	教育環境を充実させ、豊かな情操を備えた人間の育成に努め、閉校まで魅力ある学校を維持する	1.授業内容の充実 2.学校施設の有効利用
2. 学校生活の充実	基本的な生活習慣を確立させると共に、ルールの遵守と規範意識の高揚を図る	1.公共性を高める生活指導の強化 2.服装・頭髪指導の徹底
3. 進路指導	学習意欲の高揚と学力の向上を図り、夢・希望を叶える進路指導を実践する	1.具体的な進路目標に向け、あきらめず粘り強く取り組む生徒の育成 2.学力補充や学力伸展のための補習の計画、実施
4. 職員研修	職員研修の充実による個々の職員のスキルアップを図る	1.生徒に還元できる、個々の職員のスキルアップ
5. 広報	在校生、保護者、卒業生への情報発信を充実させる	1.ホームページ、学報四天王寺(学校新聞)を通じて、本校の様々な様子を発信
6. 管理・運営	・学校運営に関わる機能・体制を充実させる	1.防災意識の高揚 2.安全対策の徹底

## 四天王寺学園高等学校 四天王寺学園中学校

仏教精神に基づき、誠実さ・礼儀・感謝の気持ちを中心、他人の立場から物事を考えられる、豊かな人間性を養う。また、建学の祖である聖徳太子の和のご精神を礎とし、精神力、人格、学力の養成を図る。

種別	目標	計画
1. 教育	聖徳太子の和のご精神を涵養し実践する。思考力・判断力・表現力を育成し、自律性と探究心を育てる。国際理解教育を推進する。	1.仏教教育と人権教育の遂行 2.アクティブラーニング(AL)、ICT教育の導入 3.新学習指導要領への対応 4.放課後個別学習の実施 5.オンライン英会話教室の導入 6.宇宙教育の実施
2. 学校生活の充実	規律を守り、マナーの体得に努める。交通安全や防災に対する意識を高揚させる。自主性、寛容の精神、社会性を育成する。	1.生徒指導の充実 2.交通安全講習、避難訓練等の実施 3.学校行事、生徒会活動、クラブ活動等の充実 4.学校カウンセリング制度等の充実 5.差別の解消に向けた取り組み
3. 進路指導	自己の進路について考え、自己実現を図る力を育成する。進学校としての地位を確立し、有意な人材の輩出に努める。	1.進路説明会、面談等の定期的な実施 2.高大接続システム改革への対応 3.新学習指導要領への対応
4. 職員研修	生徒の命、体、心を守るための知識、技能を習得する。AL・ICT、探究活動等、新しい教育への対応を図る。	1.いじめ防止、障がい者差別、救命活動等に関する研修の実施 2.AL・ICT、宇宙教育等に関する研修の実施
5. 広報	多くの方々に本校の良さをアピールし、入学志願者の増加と、定員確保を図る。在校生保護者の満足度向上を図る。	1.入学希望者向けホームページ、入試説明会、体験学習会による広報の充実 2.在校生向けホームページの充実
6. 管理・運営	質の高い教育を提供するための環境づくりを行う。現状に満足せず、より魅力ある教育の実現を模索し、推進する。	1.高い水準の教員確保 2.ICT環境の整備 3.学校評価アンケートの実施とPDCAサイクルの実行

## 四天王寺小学校

「志高く 夢の実現へ」  
聖徳太子の「和の精神」を礎に、仏教の教えを敬うことによる人格形成を旨とした人間教育を行う。また、日本の伝統を継承し、志高く、教養豊かな日本の真のリーダーの育成を目指すために、児童の豊かな人間性と高い学力を育む教育実践に努める。

種別	目標	計画
1. 教育	建学の精神にある仏教精神を踏まえた人間尊重の精神と態度を育み、知識基盤社会とグローバル化社会に対応できる人材育成の基礎を育む。	1.探究学習を通して主体的問題解決を図るスキルを学ぶ授業の推進 2.知識・技能はもとより、思考力・判断力・表現力の育成 3.英語教育の充実
2. 学校生活の充実	高い人権感覚と規範意識に裏打ちされた仲間作りに努め、主体的に個々の児童が活躍できる学校の創造を目指す。	1.生活指導を徹底し、健全な集団の育成 2.自己実現を目指した課外活動の推進 3.アフタースクールの充実
3. 進路指導	進路選択に必要な力（生きる力）を育み、児童一人一人が夢の実現に向けて、志高く、意欲的に自己実現できる精神力や行動力の育成を図る。	1.キャリア教育を通じた社会の認知を推進 2.保護者・児童へ適切な情報の提供と、手厚い支援の充実 3.難関中学校への進学実績の確保
4. 職員研修	生きる力につながる21世紀型能力（学力の3要素）を育むカリキュラムを開発し、指導法を研究する。	1.指導法の積極的な研究と授業への活用の推進 2.小大連携に基づく研究・研修体制の構築 3.本校独自のカリキュラムマネジメントの推進
5. 広報	広く内外に教育の成果を発信することで、本校のブランド力を高め、安定的な入学者数を確保する。	1.教育の成果を公表と、開かれた学校づくりの推進 2.広報戦略を見直しと、組織機能の充実 3.各種園、幼児教室等との連携強化
6. 管理・運営	時代の要請に応える未来志向の小学校創りを目指す。学校運営に関わる機能・体制をソフト・ハードの両面において充実させ、魅力ある学校にする。	1.安全・安心な学校づくりの推進 2.教育環境の整備 3.PDCAのサイクルに則った機能する外部評価・学校評価システムの構築